

2018 第21回全国小学生クロスカントリールーラー研修大会 栃 木 県 予 選 会

◆ と き 平成30年10月20日（土）

◆ と ころ 小山市運動公園陸上競技場

受 付 （ 8 : 3 0 ~ 9 : 0 0 ）

開会式（9：10～） 司会進行：栃木陸協普及部員

- 1 開式のことば（栃木陸協普及部員）
- 2 主催者あいさつ（栃木陸協代表者）
（地元陸協代表者）
- 3 競技運営上の説明（栃木陸協普及部長）
- 4 競技上の注意（審判長）
- 5 閉式のことば（栃木陸協普及部員）

閉会式・表彰式（12：05～） 司会進行：栃木陸協普及部員

- 1 開式のことば（栃木陸協普及部員）
- 2 成績発表及び表彰（栃木陸協代表者・普及部長）
- 3 講 評（栃木陸協代表者）
- 4 閉式のことば（栃木陸協普及部員）

一般財団法人栃木陸上競技協会

◆ 日 程 ◆

受 付 8 : 3 0 ~ 9 : 0 0
 開会式 9 : 1 0 ~ 9 : 3 0
 監督会議 9 : 3 5 ~ 9 : 4 0

競技役員打合せ 9 : 4 0 ~ 9 : 5 0 (本部前)

競技時間 10 : 0 0 ~ 1 1 : 4 2 (最終組フィニッシュ)

①	女子	1,500m走	第1組	10 : 00	スタート
②	女子	1,500m走	第2組	10 : 13	スタート
③	女子	1,500m走	第3組	10 : 26	スタート
④	女子	1,500m走	第4組	10 : 39	スタート
⑤	男子	1,500m走	第1組	10 : 55	スタート
⑥	男子	1,500m走	第2組	11 : 08	スタート
⑦	男子	1,500m走	第3組	11 : 21	スタート
⑧	男子	1,500m走	第4組	11 : 34	スタート

記録集計 11 : 4 5 ~ 1 1 : 5 5

代表者会議 11 : 5 5 ~ 1 2 : 0 0

表彰準備 11 : 5 5 ~ 1 2 : 0 5

閉会式 (表彰式) 12 : 0 5 ~

解 散 1 2 : 2 0

1,500m 栃木県小学生最高記録

男子	4分31秒3	高橋 二郎	足利陸上ク	15・3・21	足利リレーカーニバル
女子	4分48秒3	飯嶋 優羽	足利陸上ク	25・3・10	足利リレーカーニバル

(平成30年10月20日現在)

◆◆ 競技運営上の注意事項 ◆◆

1 本大会実施要項

(1) 実施の趣旨

本予選会は、全国小学生クロスカントリーリレー研修大会の実施要項に準じて、栃木県代表チームを選抜する目的で実施する。

(2) 出場選手

栃木県内に居住し、栃木県内の小学校5・6年生に在籍する児童であること。
栃木県内に存続するクラブチームであり、日常的に活動しているクラブチームが母体であり、本大会のためだけに組織された選抜チームではない。また、学校単位の選抜チームでもない。

1クラブチームの編成は男女各5名ずつの10名以内とし、5年生以上の児童とする。

(3) 種目

男女とも、1,500mタイムレースを1本とする。(トラックレース)

2 競技について

(1) レースの運び方

- ① 出場選手を予め何組かに分ける。(各組が同数近くになるように配慮する。)
- ② 同一クラブ内の選手も、各組に入るように分散する。
- ③ 何組かに分かれてレースをするが、成績は合体のタイムレースとする。
- ④ トラックを3周と4分の3周走る。

(2) チーム成績の出し方

① 男女各5名ずつの選手のうち、上位4名の記録を合計し、さらに男女の記録も合計して、合計タイムの少ないチームを上位として処理する。

【男子上位4名の合計タイム+女子上位4名の合計タイム】 = チーム合計タイム

② 上位8名の合計タイムが全く同じ場合は、5番目の男女の合計タイムの少ないチームを上位とする。

【最上位2チームが同タイムの場合】 → 【第5番目の男女合計タイムで比較】

③ 10名の合計タイムが全く同じ場合は、該当チームのみで、後日再レースを実施して、代表を決する。

④ 例として、代表8人の合計タイムがAチームとBチームが全く同タイムであり、Aチームは10名出場し、Bチームは8名しか出場していない場合、次のランクでの比較ができない為、10名出場させているAチームを代表とする。

⑤ 優勝したチームが全国大会への出場を辞退した場合は、準優勝のチームを推薦する。

(3) タイム測定と記録表示について

- ① 基本的には電気計時を用い、着順については、写真判定器を用いる。

100分の1秒の単位

〔例〕 5分08秒27

- ② 念の為、手時計も作動させておき、肉眼での着順審判も行えるようにしておく。

(4) ナンバーカードの使用について

- ① 出場する選手は、6月17日に実施した、第34回全国小学生陸上競技交流大会栃木県予選会の時、9月8日に実施した、第1回栃木県小学生陸上大会に使用した、ナンバーカードを使用する。
- ② ナンバーカードのない選手は、各地区の出場しない選手のナンバーカードを使用する。それでもない場合は、普及部事務局で空いているものを与える。(申し込みの時に、ナンバーカードの欄は未記入で申し込むこと。)

(5) シューズについて

全国大会は公園内の特設コースの為、スパイクシューズの使用はできないが、県予選会は、トラックレースである為、スパイクシューズの使用を認める。

ただし、筋肉未発達の小中学生であることや、集団での走行であること等を考慮すると、ランニングシューズでの走行が望ましい。

接触等に十分留意してほしい。

3 選手招集について

(1) 場 所

1,500mスタート付近の走路外側にて、選手招集を行う。

(2) 時 間

各組スタート時刻の5分前に、クラブ名、氏名を呼名する。

4 閉会式(表彰式)について

(1) 時 間 及び 場 所

12:05 ~ 閉会式と同じ場所で行う。

(2) 次 第

進行 : 栃木陸協普及部員

- ① 開式のことば (栃木陸協普及部員)
- ② 成績発表及び表彰 (栃木陸協理事長・普及部長)
- ③ 講 評 (栃木陸協理事長)
- ④ 閉式のことば (栃木陸協普及部員)

(3) 受賞者

〈団体の部〉 優勝チーム・準優勝チーム・第3位チーム (各1名)

〈個人の部〉 男女別、1位~8位までに入賞した選手

第21回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会

- ◆ と き 平成30年12月8日(土)~9日(日)1泊2日
- ◆ と ころ 大阪府大阪市「万博記念公園特設コース」
- ◆ ど ん な 全国47都道府県代表対抗のクロスカントリーリレー。(自然地を使用した周回コースでの駅伝レース)全50チーム ※ 旅費・宿泊費は全額主催者負担。
全6区間(女子→男子→女子→男子→女子→男子)
一人1,500m走る×6人(同じコースを6周する。)
補欠2名(男女各1名)は友好レースを走る。(大会のコースを1周)
- ◆ 日本陸連申込 平成30年11月5日(月)必着
- ◆ 栃木陸協普及部長書類締め切り **平成30年10月31日(水)必着**

追 録 事 項

1 レーンの割り振りについて

(1) スタート時のレーンの割り振り

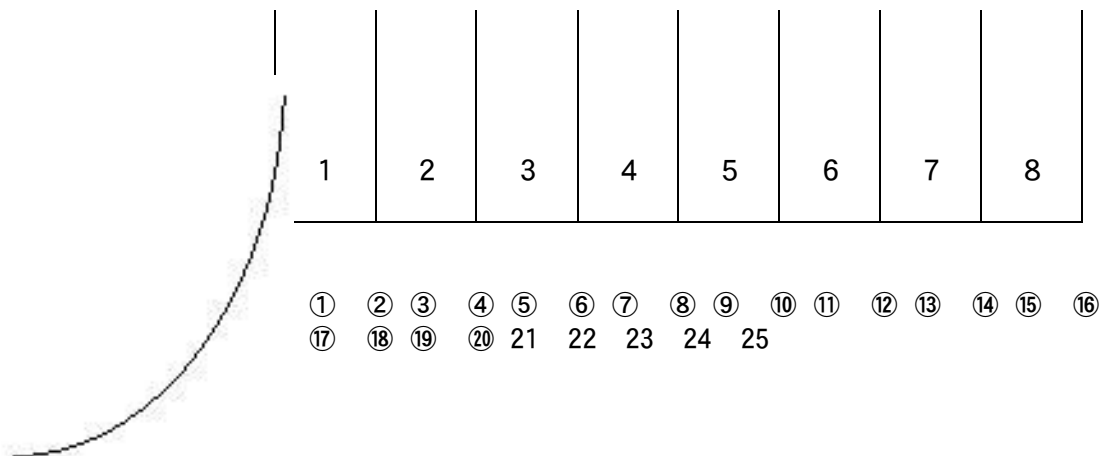
選手招集所にて、選手自らが引く「抽選」により、位置取りを決める。

(抽選係は競技者係、抽選棒は事務局が準備)

1 レーンに2名の選手が入る。

N017以降の棒を引いた選手は、2列目以降になる。但し、①②の間に位置するようにする。

(①と②の間の後ろに⑰、②と③の間の後ろに⑱、③と④の間の後ろに⑲番がならぶようにする。) (下図参照)



(2) 走る時のレーン

スタートしてからは、オープンレーンとする。

接触による転倒や、スパイクによる怪我等に十分に注意してほしい。

2 写真判定用「腰ナンバーカード」の着用について

プログラムの「腰 N0」の欄に記載されている腰ナンバーカードを右腰やや後側に、しっかりと付ける。

「選手招集所」にて、競技者係が配布する。

「フィニッシュ」後、着順審判員が、回収する。

補助員が、選手招集所に戻す。